

西日本鉄道株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、西日本鉄道株式会社（以下「本法人」）が発行する第 56 回無担保普通社債（グリーンボンド）（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2024 年 4 月 11 日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本債券の発行により調達する資金は、グリーンビルディングである福ビル街区建替プロジェクトに充当される予定です。

また、本法人は本債券の発行にあたり、国際資本市場協会（ICMA）が定める「グリーンボンド原則 2021」、「ソーシャルボンド原則 2023」、「サステナビリティボンドガイドライン 2021」、環境省の「グリーンボンドガイドライン 2022 年版」、金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン 2021」、また、ローンマーケットアソシエーション（LMA）、アジア太平洋地域ローンマーケットアソシエーション（APLMA）、ローン・シンジケーション&トレーディング・アソシエーション（LSTA）が定める「グリーンローン原則 2023」、「ソーシャルローン原則 2023」、環境省の「グリーンローンガイドライン 2022 年版」に基づき、「サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定しており、株式会社格付投資情報センター（R&I）から、その適合性及び透明性の確保のため、外部評価（セカンドオピニオン）を取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上